



植生管理の目的で毎年冬に行う“火入れ”の様子

荒川大麻生公園

熊谷市内の荒川河川敷に広がる 160ha に及び県営公園です。公園内には、様々な野生の生きものがくらす“野鳥の森”や、河原特有の草花が生育する“野草の広場”など豊かな自然が残っています。

各地で自然の河原が少なくなっている中、本来の河原の姿をkarouじて残すこの場所には、絶滅のおそれがある希少動植物が数多く見られ、埼玉県内での生物多様性保全の「核」となる場所となっています。



エコ・パークボランティア 募集



荒川河川敷のなつかしい風景と貴重な動植物を
守る! 育てる! 未来へつなぐ!

荒川大麻生公園 エコ・パーク ボランティア募集要項

対象

高校生以上どなたでも(やる気のある方、大歓迎!)

活動費

無料(保険代等は当協会が負担します。)

定期活動

【定期活動】

毎月1~3回、主に週末の土・日と月または金曜日に2時間程度の活動を行います。

- (1) 人と自然にやさしい広場づくり
- (2) カワラナデシコをはじめとした希少な植物の保全
- (3) “野鳥の森”の育成

の生物多様性を改善するための3つの活動を実施します。特別な知識や経験は、必要ありません。必要に応じて活動の前後にゴミ拾いなどの活動も行います。活動につきましては、毎月ニュースレターと一緒にお知らせいたします。

特典

- エコパークボランティアであることを証明する美しいイラストの「ボランティア登録証」を発行します。
- 別途、公園内で月1回実施している自然観察・自然体験イベント(わくわく野あそび隊)に、無料で参加できます。
- 動植物について専門知識をもったスタッフが指導にあたるので、生きものに詳しくなれます。
- 生物多様性に配慮した自然の保全管理技術について、実習を通じて身につけることができます。

登録方法

以下の必要事項についてご記入の上、郵送・Fax・E-mailもしくは協会事務所へ持参のいずれかの方法でお申し込みください。受け付けしだい、ボランティア登録証、活動案内等のご連絡をさせていただきます。

【必要事項】

- ①氏名(ふりがな) ②性別 ③生年月日 ④住所 ⑤電話番号(自宅・携帯) ⑥メールアドレス(あれば)

※お申し込みの際にいただいた個人情報については、本活動に関すること以外に使用しないものとします。

お問い合わせ・お申し込み

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5階

(財)埼玉県生態系保護協会 荒川大麻生公園担当

Tel : 048-645-0570 Fax : 048-647-1500 E-mail : ooasou@ecosys.or.jp

「荒川大麻生公園」の豊かな自然は、訪れる人々に安らぎを与え、子どもたちの格好の遊び場となっています。かつてこの一帯は、“河原松山”と呼ばれ、小学校の遠足や行楽地として親しまれた場所でもありました。近年、マツ枯れや外来動植物の侵入、不法投棄などで、自然への危機が迫っています。

自然を守り育む活動に関わりたい、地域のためになる活動に参加したいという方、「荒川大麻生公園」でやりがい満点のボランティア活動を始めてみませんか！

活動テーマ

テーマ1

人と自然にやさしい広場づくり

公園入口部の草はらを対象とした“河原に咲く草花の見本園づくり”、自由広場周囲への“エノキによる木陰づくり”“アカマツによる河原松山の再生”の活動を展開します。

主な作業内容

- 見本園の管理
- 外来種の駆除
- 植樹

テーマ2

カワラナデシコ*の保全

カワラナデシコ群生地であると共に、7種もの絶滅に瀕した希少植物が集中する“野草の広場”を対象に、河原特有の草花が咲き誇る草原を保全・再生します。

主な作業内容

- 外来種の駆除
- カワラナデシコの株数調査
- 火入れ、その準備など

テーマ3

“野鳥の森”の育成

河畔林の主要樹木であるアカマツ、クヌギ、エノキ、ムクノキ等を畑の跡地等に育てて、野鳥や昆虫が豊かな“野鳥の森”づくりを進めます。

主な作業内容

- 森の再生地での草刈り
- どんぐり蒔き
- 外来種の駆除



その他の活動として、公園管理についての意見交換会、道具の使い方講習、ビオトープ池の植生管理、落ち葉だめづくりなど、様々な活動があります。